

2022年12月6日

関係各位

一般社団法人
リサーチ・アドミニストレーション協議会
会長 小谷 元子
(公印省略)

文部科学省令和4年度科学技術人材育成費補助金「リサーチ・アドミニストレーター等のマネジメント人材に係る質保証制度の実施」における認定専門URA審査試行の協力者（申請者）の募集について（通知）

一般社団法人リサーチ・アドミニストレーション協議会（RA協議会）は、令和3年度から文部科学省の科学技術人材育成費補助金「リサーチ・アドミニストレーター等のマネジメント人材に係る質保証制度の実施」を受け、リサーチ・アドミニストレーター（以下、URA）関連団体（医療系産学連携ネットワーク協議会、学術研究懇談会、研究大学コンソーシアム、「多能工型」研究支援人材育成コンソーシアム、一般社団法人大学技術移転協議会、RA協議会、国立研究開発法人科学技術振興機構）の協力のもと、URAスキル認定制度の構築に向けた検討を進めております。

すでに認定URAの認定とそれに関連する研修（Fundamentalレベル、Coreレベル）については、一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構において本格実施されておりますが、認定専門URAについては大枠が確定し、最終的な確認調整作業を進めているところです。

このたび、認定専門URAの5つの専門業務区分のうち、これまで審査の試行を行っていなかった「大学戦略の企画立案」と「医療系」について、審査の試行を行うことといたしました。

ついては、本試行に申請者としてご協力いただける方を別紙の通り広く募集いたしますので、関係者の皆様への周知をお願い申し上げます。

なお、今回は試行のため、ご協力のお申し出をいただいた方の属性等を考慮してより効果的な検証を行う観点から、ご希望に添えない場合があること、また、本試行の結果は試行限りとし、本審査へは一切引き継がれないことをあらかじめご承知おき願います。

「リサーチ・アドミニストレーター等のマネジメント人材に係る質保証制度の実施」

認定専門 URA 審査試行の協力者（申請者）の募集

今回は、認定専門 URA 審査試行の協力者（申請者）を募集します。応募いただける方は、それぞれ次の条件を満たす方とします。

（制度設計における要件を満たすことは現時点では不可能であるため、「試行における要件」として条件を設定しています。）

なお、条件に先立ち、制度設計における URA 人材の定義および認定専門 URA の人材像を示します。

<URA 人材の定義>

URA：大学等組織全体を俯瞰しながら、学術的専門性を理解しつつ、自身の業務に関する専門性とセクターに偏らない能力を駆使して、多様な研究活動とそれを中心に派生する様々な業務に積極的かつ創造性をもって関わり、研究者あるいは研究グループの研究活動を活性化させ、組織全体の機能強化を支える業務（以下「URA 業務」という。）に従事する人材

<各レベルの人材像>

【認定専門 URA】

URA として十分な実績を有しており、一つ以上の中核的業務（当該 URA が主として従事している業務）に関する卓越した能力を備え、組織内外の関係者と協力して研究者、研究グループの研究活動の活性化に重要な位置付けで寄与するとともに、組織の機能強化に貢献できる人材

本試行において協力者（申請者）に求める条件

【認定専門 URA】

以下の専門業務区分のいずれかにおいて、卓越した業務遂行能力を有していること

- (a) 大学戦略の企画立案（IR、研究戦略の企画立案、大学経営戦略の企画立案、広報（Public Relations）等）

<当該専門業務区分で対象とする分野>

- 大学/研究機関全体の研究力の分析とその活用
- 大学/研究機関全体に係る研究開発評価（学内ファンドの設計、機関申請型 PJ のマネジメント）及びその実施に向けた合意形成
- 大学/研究機関をあげて取り組む産官学連携及びその実施に向けた合意形成
- 大学/研究機関の経営に資する広報戦略の企画立案及びその実施に向けた合意形成
- 大学/研究機関の国際戦略の企画立案及びその実施に向けた合意形成

(b) 医療系（医療分野での URA 活動を行う上で必要とする特異事項への対応）

<当該専門業務区分で対象とする分野>

医学・医療分野における研究支援，産学連携活動全般

（注）卓越した業務遂行能力の有無は審査の対象ですが，応募段階では証明の必要はありません。応募者の判断によります。

制度設計に基づく認定専門 URA の申請要件は，申請時に認定 URA であることと Advanced レベルの研修プログラムの修了ですが，今回の試行においてこの要件を求めることはできませんので，業務経験年数が 5 年以上であることを目安としてご協力いただける方を募集いたします。

協力者（申請者）にお願いすること

【認定専門 URA（面接審査）】

「認定専門 URA 審査試行実施要項」を踏まえた審査プロセスの実施と終了後へのアンケートへの回答

詳細は，認定専門 URA の審査の要項に記されていますが，面接審査は令和 5 年 1 月～2 月にオンラインで実施予定です。具体的な実施日時・方法については関係者による日程調整，社会情勢に基づき決定します。

募集人数

【認定専門 URA】

大学戦略の企画立案：5 名程度

医療系：5 名程度

認定専門 URA の審査には申請者が作成する書類以外に，第三者（評価者，推薦者）が作成する書類が二つあります。第三者の協力も得られることを確認した上でお申込みください。

本試行における認定結果の取り扱い

認定結果は本試行限りとし，今後の認定制度には継承されません。また，試行の認定結果は協力者へ開示致しません。

本試行へのご協力に対して

本試行へご協力いただく方には，ご希望に応じて当協議会の規定に基づき旅費・謝金をお支払いいたします（旅費は発生する場合のみ）。

協力のお申し込み

下記のリンクへお進みいただき、必要事項をご入力の上送信してください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSezQlrRA0Lu6nuQZNuoE_YvGfUIVNxG-AaZ16AUtdJji029IA/viewform?usp=sf_link

お申し込み期限

令和5年1月4日（水）17:00

短期間となりますが、多数のお申し込みお待ちしております。

お問い合わせ

一般社団法人リサーチ・アドミニストレーション協議会

URA 質保証事業事務局

メールアドレス：contact★rman.jp （メール送信の際は★を@に変えてください。）

以下、余白